



- 記者発表資料 -



国道1号 新道大坂上付近の「急なS字カーブ」
について、緊急事故対策工事に着手します。

<緊急事故対策工事の概要>

- 国道1号 新道大坂上付近については、戸塚警察署交差点前からの上り坂の頂上付近の見通しが悪いところに「急なS字カーブ」があることから、大型車等の事故が多発しています。
- 平成29年も、事故が11件発生しており、これらの事故には、大型トレーラーが歩道に突っ込む、乗用車が沿道マンションの敷地に突っ込むなど重大な事故が含まれ、沿道の皆様から早急な対策実施の要望を頂いております。
- 今般、当該区間について、S字カーブを解消し、あわせてカーブも緩くする等の緊急事故対策工事を実施することにいたしました。
- また、当該区間は、車道の線形の他にも、歩道が狭い等、交通安全上の課題もあることから、あわせて改善を図る考えです。
- 工事期間中は、中央帯の樹木の伐開等のため、車線規制等を実施いたします。ご理解ご協力をよろしくおねがいいたします。

※ 新道大坂上～原宿交差点の区間では、今般の緊急事故対策工事の他にも、横浜環状南線の戸塚IC（仮称）設置工事等により、中央帯樹木の一部撤去を予定しています。

工事後の空間の再構築については、学識経験者や地域にお住まいの方等からご意見をいただきつつ、進めていく予定です。

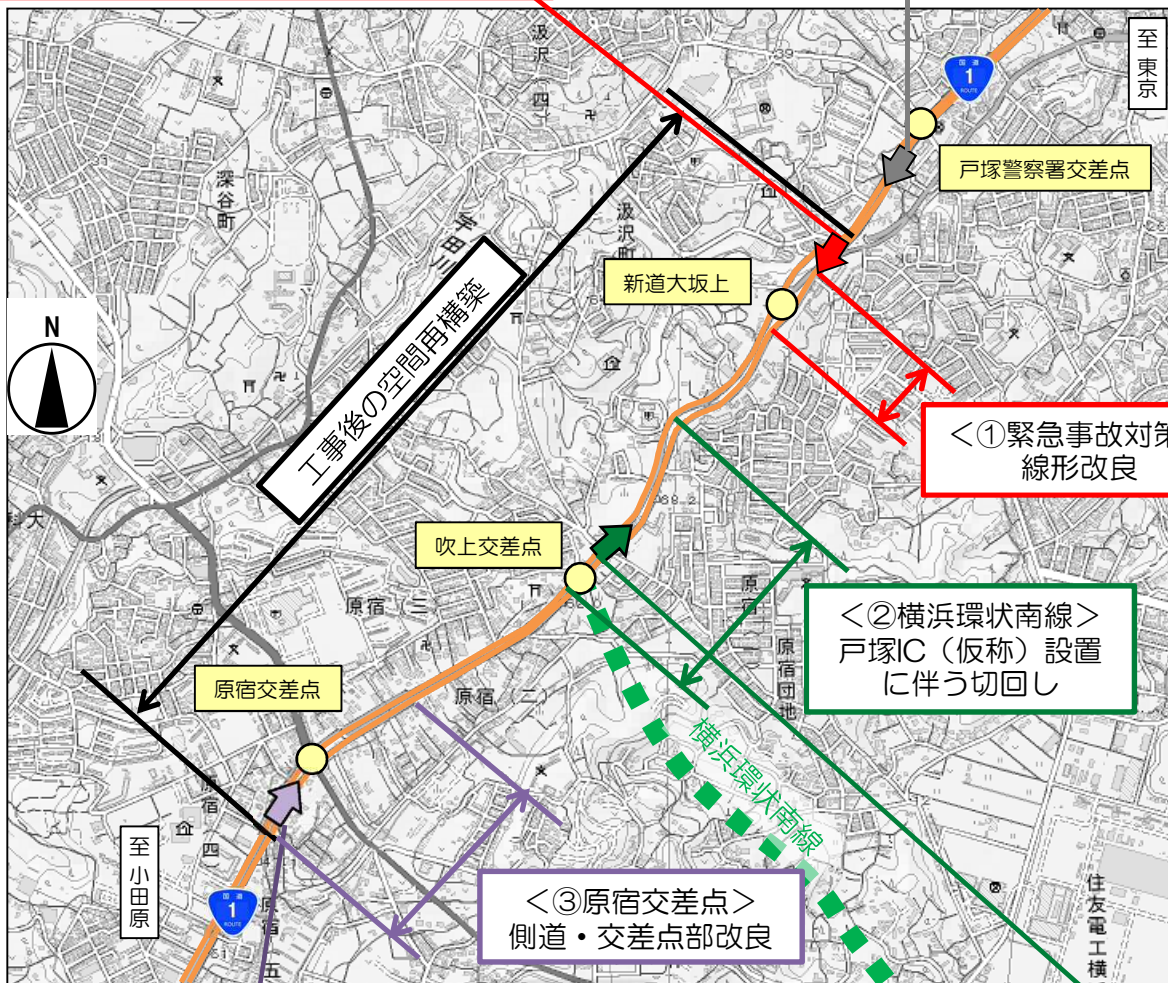
発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、横浜ラジオ・テレビ記者会

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	電話 045-311-2981 (代表)
副 所 長	なかはら こうじ 中原 浩慈
交通対策課長	よしいけ まさひろ 吉池 正弘

位置図・現地状況



新道大坂上の交通安全上の課題

1. 「急なS字カーブ」で事故が多発

- H29では、11件の事故が発生。
- 車両がスリップし、歩道や沿道マンション敷地に突っ込む等の重大事故が発生



■ トレーラーがスリップし、歩道に突っ込む
約4時間の通行止 (H29.9.28)



■ 乗用車がスリップし、沿道のマンション敷地に突っ込む
(H29.10.29)



■ 事故による歩道の損壊
後日、応急復旧 (H29.4.1)

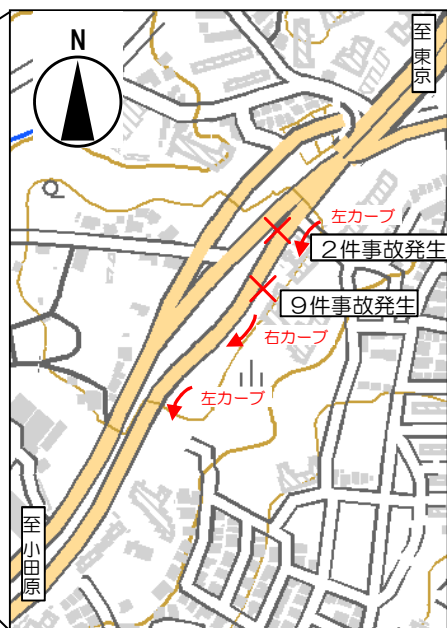
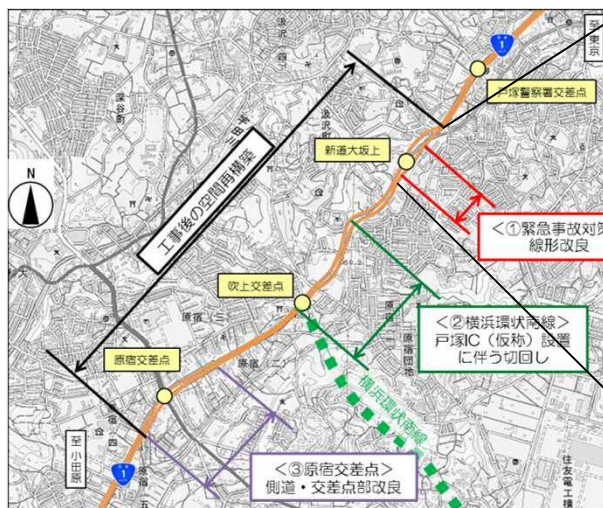


図 新道大坂上付近拡大図

2. 歩道が狭い

- 新道大坂上～原宿交差点の区間では、歩道の有効幅員が1m程度の狭く、歩行者相互のすれ違いも困難な区間が存在



■ 歩道の幅員が狭い区間 (新道大坂上付近)



■ 歩道が電柱等で更に狭くなっている区間 (吹上交差点付近)

緊急事故対策工事の概要

○工事の内容

- 「急なS字カーブ」を、緩い左カーブに改良します。
- 支障となる中央帯樹木については、伐開します。

○平面図



図 新道大坂上付近位置図

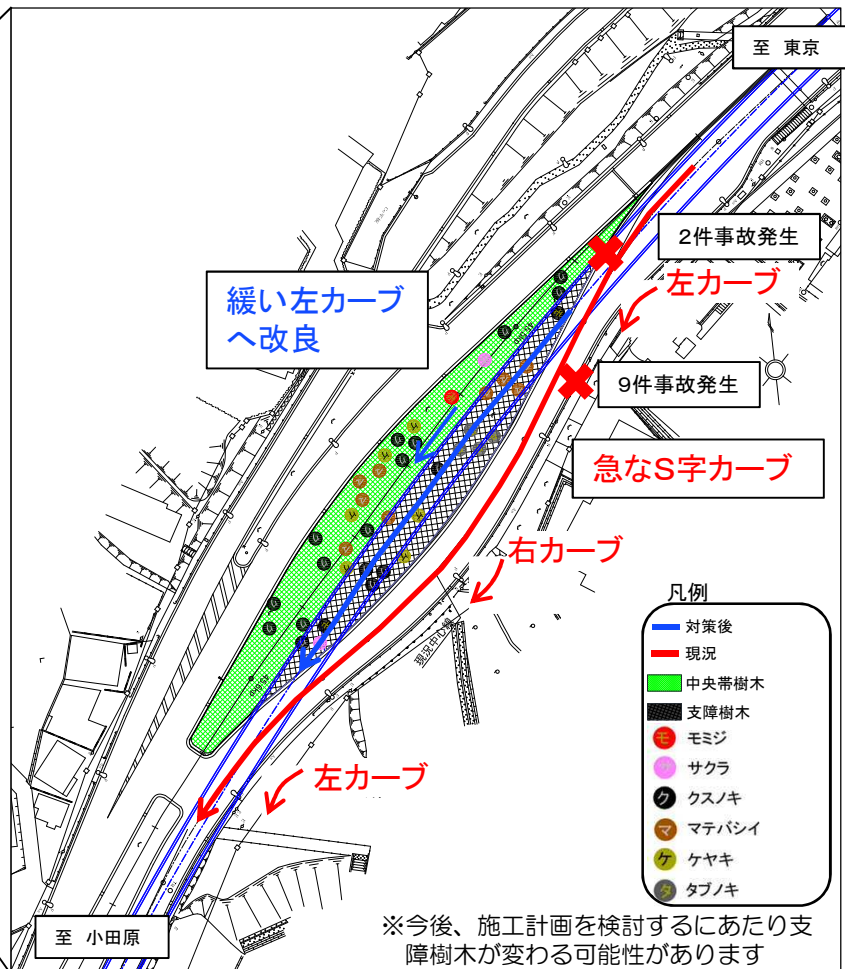
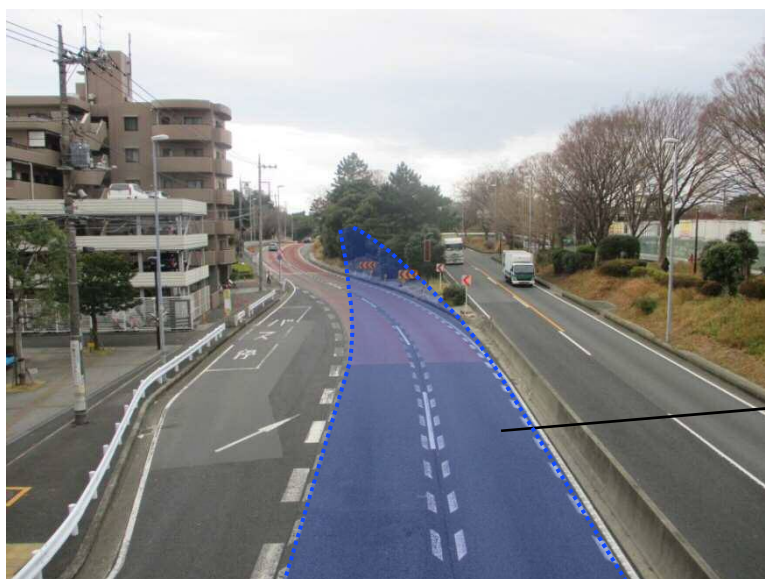


図 改良計画平面図

○整備イメージ



改良計画想定線

図 線形改良のイメージ